

I 各市提出議題

○ 現行制度の改善又は拡充を求めるもの

区分	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 再提案 (. . 第 回総会 ; 市)		
種類	<input checked="" type="checkbox"/> 現行制度の改善又は拡充を求めるもの <input type="checkbox"/> 新たな施策の要望又は提案を求めるもの <input type="checkbox"/> 特に市町村への財政支援策等を求めるもの <input type="checkbox"/> その他 ()	分野	<input checked="" type="checkbox"/> 総務文教 <input type="checkbox"/> 社会環境 <input type="checkbox"/> 経済 <input type="checkbox"/> 危機管理建設
要望先	<input checked="" type="checkbox"/> 国	担当省庁	スポーツ庁
	<input type="checkbox"/> 県	担当部局	
	<input checked="" type="checkbox"/> その他	名称	公益財団法人 日本陸上競技連盟
件名	1 公認陸上競技場の配備備品の整備について		
提案市	飯田市		
提案要旨	<p>各自治体に整備された公認陸上競技場の維持に係る負担を軽減するため、競技場内に設置する高額な用器具等を他の自治体と共同購入や共同利用が可能にすることを要望する。</p>		
提案理由	<p>公認陸上競技場は種別ごと必備用具が規則で定められており、高額な用器具整備が必要である。用器具には1台700万円を超えるものもある。</p> <p>日本陸上競技連盟の公認検定は5年ごとに行われ、検定に向けて施設内の改修をはじめ、経年劣化となった備品やルール改正によって新たに設置が必要な用器具などがあり、更新に向けて多額な経費が各自治体で大きな負担となっている。</p>		
現況及び課題等	<p>各自治体は、スポーツ振興くじ等の補助事業等を活用し高額となる用器具をそれぞれで購入している。</p> <p>しかし、近隣の陸上競技場で大規模な大会が同時に開催されることは少なく、また年間を通じて高額な用器具が利用されるのは限定的である。</p> <p>用器具の共同利用・共同購入することにより高価な用器具等の有効活用がされ、また各自治体における財源負担も軽減される。共同利用による大規模な大会運営への支障はないと思われる。</p>		
関係法令	日本陸上競技連盟競技規則		